

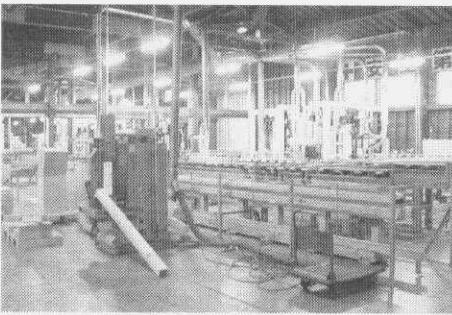
# 金物併用ライン導入し加工開始

## 岡山住建瀬戸内プレカット

岡山住建(岡山市、佐野慎一社長)瀬戸内プレカットは、構造ラインを更新、最新鋭の在来と金物併用ライン(平安コーポレーション製を導入し、本稼働を開始した。同社は、これまで在来加工だけだったが、今回の新機種設置で金物加工にも取り組む。

### 当面の目標は在来加工300坪

同社の構造材加工量、在来加工の増加は月間2800坪ペース(1シフト)で、これまで金物には対応していなかった。今回の併用ライン導入による当面の加工目標は、従来の20%アップの在来加工3300坪だ。同社は金物加工はプラスアルファと考えて



在来と金物併用ラインに更新

更新で得意先が迷惑をかけたが、金物工法もこれから確実にフォロワーしていく。当社はルート営業であり、顧客の選択肢を増やすことが大きい(山村龍一)

### イタウバ、サイプレス、NZパイン中心に 法人向け販売を強化

#### 配送も全国対応

店舗、インターネットを中心に天然木のウッドデッキなどの外

#### リーベ

販売サイズは、デッキサイズが中心となるが、今まで床材のみの取り扱っていたNZパインで、根太や束のサイズも展開していく。この3種類の法人向け販売は、すでにインターネットで始めている。

てしつかり木取りを行う。それが他社との差別化となり、同社の強みになっている。昨年、5軸加工機を設置

### 放射線除染の 任期付職員募集

林野庁と環境省は、放射線除染に対する任期付職員を募集している。これは、放射性物質汚染対処特別措置法に基づく基本方針が昨年11月に閣議決定され、今後、除染作業が本格化することに伴って公募しているもの。業務内容は、主に放射線による汚染状況の調査や除染実施計画の策定、除染事業・除去物搬送の契約事務及び進行管理等の実施など。

#### 一方、環境省は、環境省職員として、除染特別地域の森林・農地・住宅等の除染や市町村等への指導を行う担当者募集しており、勤務地は東京・霞ヶ関、仙台市、福島市、さいたま市。採用予定人数は100人程度で、任期は今年4月1日から15年3月31日の3年間(一部、14年3月31日の2年間の場合もあり)を予定している。

また同社は、物流部門の強化も図っている。通信販売で培った人向けの販売は、工務店を中心に販売を行う予定だが、施工能力を持つビルダー向けや木材販売店向けにも販売していく。

住宅・建築物用するゼロ・エネルギー建築の普及、推進を目的に設立された。設立発起人代表は村上周三建築研究所理事長。発起人には井上六郎断熱材協議会長、木瀬照雄リビングアメリテイ協会会長、木村恵司不動産協会理事長、鳥原光憲日本ガス協会長、樋口武男住宅生産団体連合会長、山内隆司日本建設業連合会建築本部長らが名を連ね、会長には村上周三氏が就任した。会員には78企業・団体が参加した。

公共建物・3階建て・長期優良住宅 木造構造計算は **imsa** 検索 実績を見るなら

★ケイテレ・グループ・ジャパン(西田貴之代表)は30日、事務所を左記に移転する。▽〒182-0004 東京都調布市入間町3-10-27、電話・FAX 03-6411-4280。

#### ユダ木工に社名変更

湯田木工(広島県廿日市市、湯田卓社長)は5日付で社名を「ユダ木工」に変更した。